

文部科学省

問い合わせ先

文部科学省高等教育局大学振興課
大学改革推進室

〒100-8959 東京都千代田区霞が関三丁目2番2号

TEL 03-5253-4111(内線 3319)

FAX 03-6734-3387

本パンフレットのデザインは
京都工芸繊維大学の学生によるものです。

平成 21 年度

大学教育充実のための
戦略的^①大学連携
支援プログラム

平成 21 年 11 月

文部科学省高等教育局大学振興課

概要

背景・目的

各大学がそれぞれの機能・特色に応じて多様な発展を果たしていくことが、我が国の高等教育の充実を図る上で重要です。中でも地方の大学が果たす役割は、その地域における「知の拠点」として、地域貢献や多様な社会ニーズを踏まえた人材育成を担う観点からも期待されています。

文部科学省では、本プログラムを通じて、国公私立の枠を超えた積極的な大学間の連携を支援します。そして、各大学の教育研究資源を有効活用し、教育研究水準の更なる高度化、教育活動の質保証、個性・特色の明確化と相互補完、そして地域と一体となった人材育成の推進を目指します。

概要

(1) 対象

国公私立の大学や短期大学が連携して行う取組が対象となります。

(2) 申請区分

総合的連携型:主に地域と一体となった人材育成など幅広い連携取組

質保証特化型:主に教育の質保証を図る連携取組

(3) 取組内容

- 将来目標や連携効果等を含む「大学間連携戦略」を策定し、概ね10年程度を見通した大学間の連携取組を支援します。
- 例えば以下のような連携取組を実施しています。
 - ・教養教育の相互補完や単位互換の推進
 - ・地域に求められる人材育成プログラムの開発・実施
 - ・就職・キャリア支援の共同実施
 - ・地域住民を対象とした生涯学習事業の共同実施
 - ・共通テキストや教材の開発・作成
 - ・連携する大学間での相互評価
- これらにより、国公私を超え、大学の力を結集させた教育の充実と地域活性化が期待されます。

(4) 事業規模

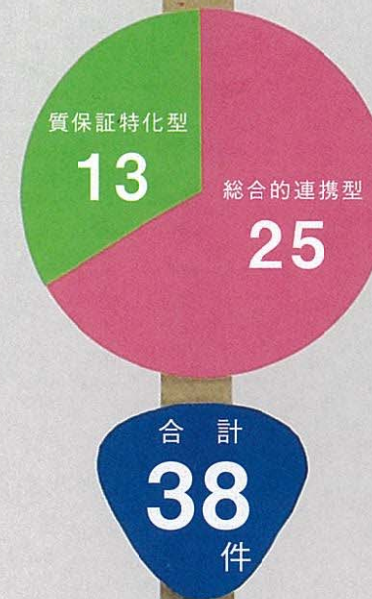
1件あたり年間5千万円あるいは1億円を上限に3年間支援します。
(平成21年度予算額:60億円)

(5) 選定状況

平成20年度	申請件数	94件	選定件数	54件
平成21年度	申請件数	119件	選定件数	38件

選定状況(平成21年度)

(1) 選定件数



(2) 参加大学等数

申請区分		総合的連携型	質保証特化型	(参考) 選定校数
大学	国立	17	8	23
	公立	15	6	20
	私立	88	35	110
短期大学	公立	2	0	2
	私立	25	1	26
高等専門学校	国立	4	10	13
	公立	0	0	0
	私立	0	0	0
合計	国立	21	18	36
	公立	17	6	22
	私立	113	36	136

(注1) 本プログラムは複数大学からの共同申請のみである。

(注2) 参加大学等数は当該申請に参加している大学等の延べ数である。

(注3) (参考)に選定校数も記載しているが、1大学等が複数の取組に参加している場合があるため、参加大学等数とは必ずしも一致しない。

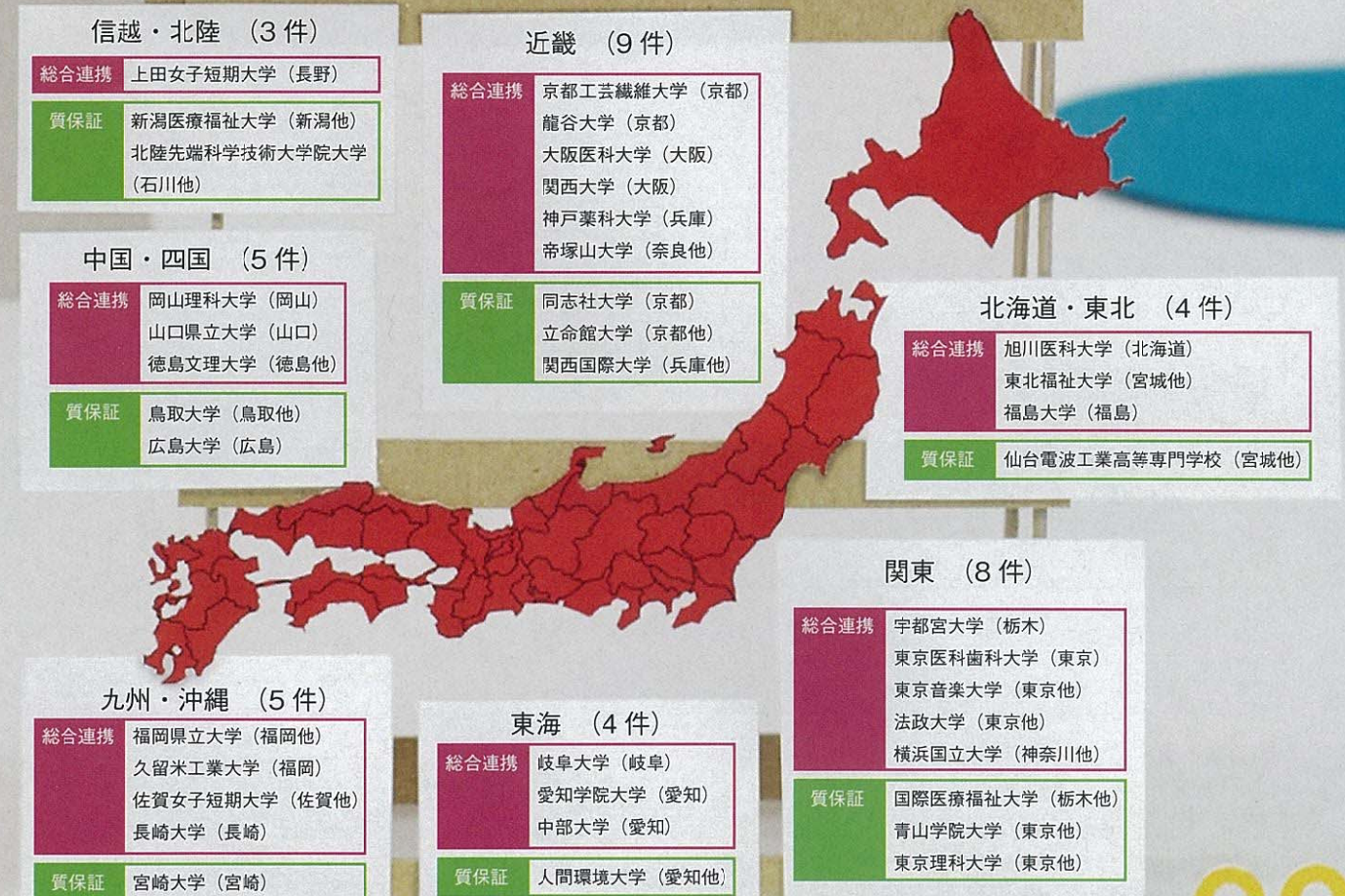
- 地域分布図 -

※全国各地域で38件【194大学等】の連携取組を支援

【申請区分】

●総合的連携型(総合連携) ●質保証特化型(質保証)

(注1) 代表校の学校名のみ (注2) 代表校の所在地分布 (注3) 複数地域にまたがる場合は()内に「他」と表記



選定状況一覧

1

【総合的連携型 : 25件】

取組名称	申請大学等
未来を拓く地域人材育成を目指す異分野大学連携による「旭川キャンパス」	旭川医科大学、北海道教育大学、旭川大学、東海大学、旭川大学女子短期大学部、旭川工業高等専門学校
防災・減災・ボランティアを中心とした社会貢献教育の展開	東北福祉大学、工学院大学、神戸学院大学
「高等教育コンソーシアムふくしま」の構築による広域連携型学士力向上プログラム	福島大学、会津大学、福島県立医科大学、いわき明星大学、奥羽大学、郡山女子大学、東日本国際大学、福島学院大学、日本大学、放送大学、会津大学短期大学部、いわき短期大学、郡山女子大学短期大学部、桜の聖母短期大学、福島学院大学短期大学部、福島工業高等専門学校
地域の大学連携による学生の国際キャリア開発プログラム	宇都宮大学、作新学院大学、白鷗大学
学際生命科学東京コンソーシアムによる全人的大学院人材育成拠点の確立	東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学
音大連携による教育イノベーション 音楽コミュニケーション・リーダー養成に向けて	東京音楽大学、昭和音楽大学、神戸学院大学
全国の地域で活躍できるプロフェッショナル<まちづくり>育成プログラム	法政大学、高知工科大学、札幌学院大学、沖縄大学
横浜文化創造都市スクールを核とした都市デザイン／都市文化の担い手育成事業	横浜国立大学、東京芸術大学、横浜市立大学、神奈川大学、関東学院大学、東海大学、京都精華大学
乳幼児期から小学校までの育ちを見通す地域人材の育成システム「信州モデル」の実現	上田女子短期大学、信州大学
ネットワーク大学コンソーシアム岐阜を基盤とした駅前サテライト型教育システムの構築	岐阜大学、岐阜県立看護大学、岐阜薬科大学、朝日大学、岐阜経済大学、岐阜女子大学、岐阜聖徳学園大学、中京学院大学、中部学院大学、東海学院大学、岐阜市立女子短期大学、大垣女子短期大学、岐阜聖徳学園大学短期大学部、中部学院大学短期大学部、東海学院大学短期大学部、中日本自動車短期大学、岐阜工業高等専門学校
成長型ICT教材を用いた医歯薬看心身系大学連携による生活習慣病予防教育体制の構築	愛知学院大学、愛知県立大学、愛知医科大学
食の安全・食育にかかわる教育のための大学連携フードコンソーシアム	中部大学、名古屋大学
文化芸術都市京都の文化遺産の保存・活性化を支える人材育成プログラムの開発・実施	京都工芸繊維大学、京都市立芸術大学、京都産業大学、京都ノートルダム女子大学
多面的な国際交流の充実と高等教育の質向上に向けた国際連携プログラム開発	龍谷大学、京都教育大学、京都府立大学、京都外国語大学、京都学園大学、京都光華女子大学、京都精華大学、京都ノートルダム女子大学、明治国際医療大学、池坊短期大学、京都外国語短期大学、京都光華女子大学短期大学部、龍谷大学短期大学部
淀川リバーサイズメディカルトレーニングサポートプログラム	大阪医科大学、関西医科大学
「医工薬連携科学」教育システムの構築と社会還元 ～分子から社会までの人間理解～	関西大学、大阪医科大学、大阪薬科大学
医薬共同による創薬・育薬を担う医療人の育成を通じた私立・国立大学間の連携	神戸薬科大学、神戸大学
北海道・関東・東海・近畿の大学連携による「知域」拡大プロジェクト	帝塚山大学、札幌大学、創価大学、明治薬科大学、愛知学院大学、名古屋学院大学
「岡山オルガノン」の構築 一学士力・社会人基礎力・地域発信力の融合を目指した教育-	岡山理科大学、岡山大学、岡山県立大学、岡山学院大学、岡山商科大学、川崎医科大学、川崎医療福祉大学、環太平洋大学、吉備国際大学、倉敷芸術科学大学、くらしき作陽大学、山陽学園大学、就実大学、中国学園大学、ノートルダム清心女子大学

選定状況一覧

2

取組名称	申請大学等
個性的小規模大学連携による地域活性化型e-quality仮想的大学の創生	山口県立大学、山口東京理科大学、山口学芸大学
教員養成コンソーシアム四国	徳島文理大学、四国学院大学、高松大学
看護系大学から発信するケアリング・アイランド九州沖縄構想	福岡県立大学、琉球大学、大分県立看護科学大学、沖縄県立看護大学、国際医療福祉大学、西南学院大学、聖マリア学院大学、日本赤十字九州国際看護大学、福岡大学、福岡女子学院看護大学、活水女子大学、九州看護福祉大学、名城大学
地域共創のための高度人材育成基盤整備 -「筑後川流域総合大学」化に向けて	久留米工業大学、久留米大学、聖マリア学院大学、久留米信愛女学院短期大学、久留米工業高等専門学校
地域の人材育成に貢献する短期大学の役割と機能の強化のための戦略的短大連携事業	佐賀女子短期大学、香蘭女子短期大学、精華女子短期大学、東海大学福岡短期大学、福岡工業大学短期大学部、福岡女子短期大学、西九州大学短期大学部、長崎女子短期大学、長崎短期大学
在宅医療と福祉に重点化した薬学と看護学の統合教育とチーム医療総合職養成の拠点形成	長崎大学、長崎県立大学、長崎国際大学

【質保証特化型 : 13件】

取組名称	申請大学等
超広域連携に立脚した高専版組込みスキル標準の開発と実践	仙台電波工業高等専門学校、函館工業高等専門学校、八戸工業高等専門学校、秋田工業高等専門学校、鶴岡工業高等専門学校、福島工業高等専門学校、長岡工業高等専門学校、石川工業高等専門学校、長野工業高等専門学校、沖縄工業高等専門学校
コメディカル養成のための教育用電子カルテシステムおよびデータベースの構築と実践	国際医療福祉大学、北海道情報大学、藤田保健衛生大学、鈴鹿医療科学大学、川崎医療福祉大学、広島国際大学、東亜大学
大学間連携によるマネジメント教育プログラムの質の共有化と相互評価システムの開発	青山学院大学、南山大学、関西学院大学
大学連携による6年制薬学教育を事例とした標準的な基盤教育プログラムの開発	東京理科大学、岐阜薬科大学、北海道薬科大学、東北薬科大学、昭和大学、帝京大学、東京薬科大学、武庫川女子大学、徳島文理大学
QOL向上を目指す専門職連携教育用モジュール中心型カリキュラムの共同開発と実践	新潟医療福祉大学、札幌医科大学、埼玉県立大学、首都大学東京、日本社会事業大学
実践的な人材育成のための医療サービスサイエンス教育プログラムの開発	北陸先端科学技術大学院大学、宮崎大学、順天堂大学
大学学部教育における「環境教育」共通カリキュラム開発のための戦略的連携事業	人間環境大学、豊橋技術科学大学、京都学園大学、鳥取環境大学
相互評価に基づく学士課程教育質保証システムの創出 -国公私立4大学IRネットワーク	同志社大学、北海道大学、大阪府立大学、甲南大学
理工医薬融合型ライフサイエンス高度専門教育システムの創成	立命館大学、関西医科大学
データ主導による自律する学生の学び支援型の教育プログラムの構築と学習成果の測定	関西国際大学、神戸親和女子大学、比治山大学、比治山大学短期大学部
獣医・動物医学系教育コンソーシアムによる社会の安全・安心に貢献する人材の育成	鳥取大学、岐阜大学、京都産業大学
医療・情報・工学連携による学部・大学院連結型情報工学プログラム構築と人材育成	広島大学、広島市立大学、広島工業大学
畜産基地を基盤とした大学間連携による家畜生産に関する実践型統合教育プログラム開発	宮崎大学、東海大学、南九州大学

(注) 申請大学等欄の下線の大学等が申請者(代表校)、それ以外が連携校を表す。
なお、代表校と連携校は申請者であるか否かで異なるが、事業を実施する上で両者に特段の違いはない。

取組事例

1

取組名称：学際生命科学東京コンソーシアムによる全人的大学院人材育成拠点の確立
構成大学：東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学、北里大学

学際生命科学分野の高度化において互いに補完的な特色を有している4大学が中核となり、首都圏の様々な研究機関・企業・自治体と連携の輪を広げて産官学地域ネットワークを確立する。さらに、地域ネットワークと連携しつつ、国・私立の枠を超えて地域と連携した異分野融合的教育研究環境を構築し、幅広い学識を備え真の社会ニーズを理解して探究できる人材の育成とともに生命科学領域の産官学地域拠点形成を行う。

教育高度化

1. 大学院共通カリキュラムの開発
2. 4大学における学位審査標準化
3. FDセミナーの共同実施等

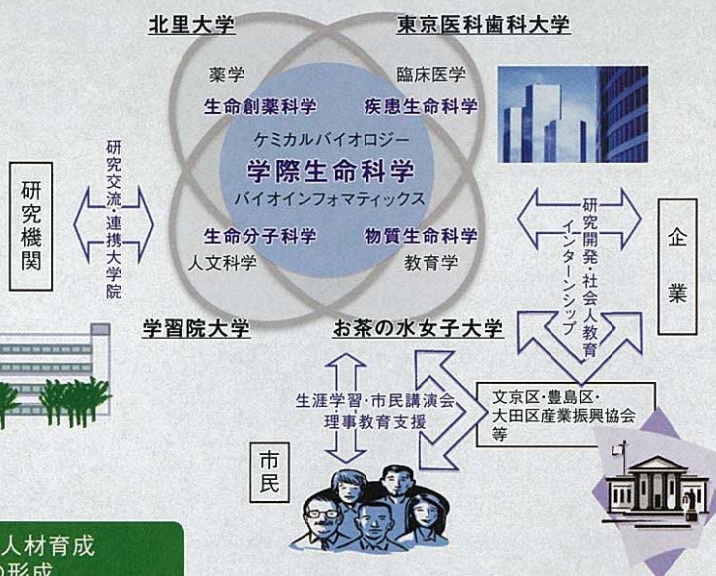
産学地域連携

1. 研究交流・共同研究開発の実施
2. 生涯学習・企業人教育の実施
3. 市民講演会の開催等

学生支援

1. インターンシップ・就職支援
2. 英語教育の高度化
3. 留学生支援等

1. 学際生命科学における全人的人材育成
2. 国際的な生命科学地域拠点の形成



取組事例

2

取組名称：医薬共同による創薬・育薬を担う医療人の育成を通じた私立・国立大学間の連携
構成大学：神戸薬科大学、神戸大学

医薬品の適正使用・安全管理教育を強化するため学部及び大学院授業科目の共同開発を行う。また、卒業教育で、薬剤師レジデント教育プログラムの充実、医薬生涯研修支援プログラムの開発、医薬共同研究の推進により、創薬・育薬を担う医療人の育成を行う。さらに、両大学の教員・職員対象のFD・SD研修プログラム等の共同開発を行い、教員・職員の質の向上を図る。

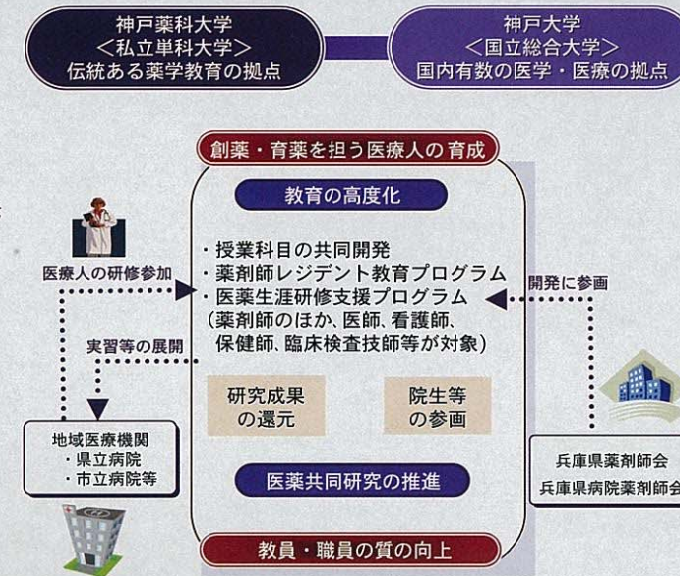
○創薬・育薬を担う医療人の育成

- <薬科大学での展開>
- ・学部授業科目の共同開発
 - ・大学院授業科目の共同開発
- <両大学での展開>
- ・薬剤師レジデント教育プログラムの充実
 - ・医薬生涯研修支援プログラムの共同開発
 - ・医薬共同研究の推進

○教員・職員の質の向上

- ・FD(医療系教員)研修プログラム開発
- ・SD(コメディカル)研修プログラム開発
- ・医薬品に関する危機管理の合同研修

地域医療への貢献を目的とした医学・薬学分野における高度な教育と先端的研究を融合した「知の拠点」の形成を目指す



取組名称：多面的な国際交流の充実と高等教育の質向上に向けた国際連携プログラム開発
構成大学：龍谷大学、京都教育大学、京都府立大学、京都外国語大学、京都学園大学、京都光華女子大学、京都精華大学、京都ノートルダム女子大学、明治国際医療大学、池坊短期大学、京都外国語短期大学、京都光華女子短期大学部、龍谷大学短期大学部

現行の個別大学間の留学制度等を複数大学間における留学制度に拡大すると共に、教員や職員の研修・交流プログラム等を含んだ広範囲な交流連携内容に充実することにより、京都地域の高等教育の国際競争力の向上や教育の質の保証と向上を目指す取組。

I. 複数大学間による留学制度開発 (国際的視野を持った学生の育成)

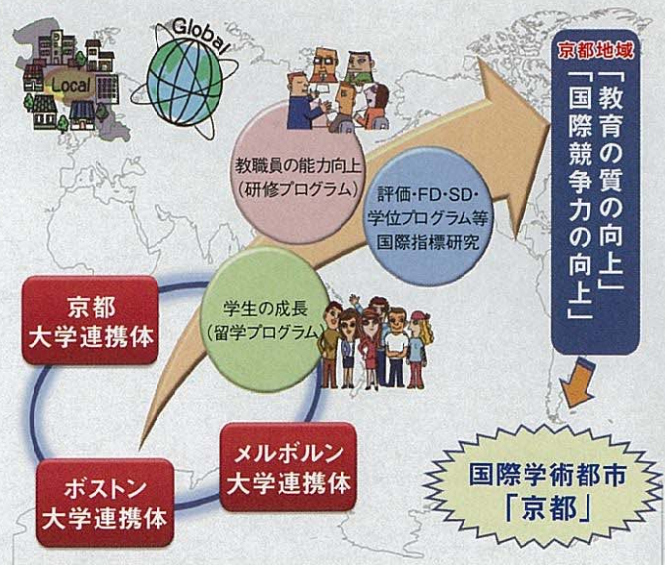
- ①短期留学制度(派遣・受入)
- ②事前学習・事後学習用教材開発
- ③中期留学制度(派遣・受入)
- ④長期(交換)留学制度

II. 教職員連携プログラム開発 (教職員の職能開発と意識改革)

- ①教員研修・交流プログラム
- ②職員研修・交流プログラム
- ③国際的ネットワーク構築

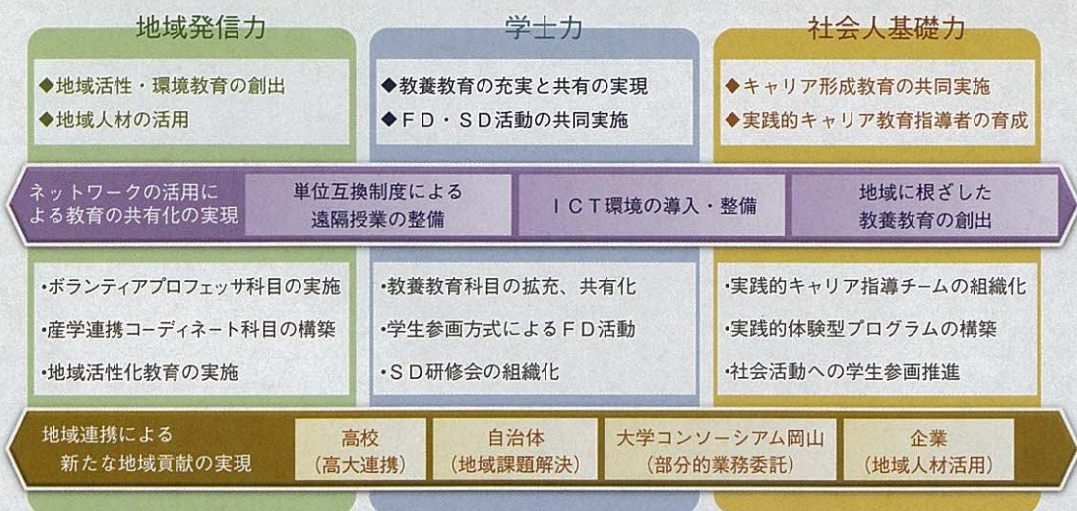
III. 先進事例等調査・研究 (大学の国際競争力の向上)

- ①国内外の先進事例調査・研究
- ②海外学位プログラム等の調査・研究
- ③質保証・評価等に関する調査・研究



取組名称：「岡山オルガノン」の構築—学士力・社会人基礎力・地域発信力の融合を目指した教育—
構成大学：岡山理科大学、岡山大学、岡山県立大学、岡山学院大学、岡山商科大学、川崎医科大学、川崎医療福祉大学、環太平洋大学、吉備国際大学、倉敷芸術科学大学、くらしき作陽大学、山陽学園大学、就実大学、中国学園大学、ノートルダム清心女子大学

本取組は、岡山県下の各大学が実施している優れた取組を連携することで発展・充実させ、地域活性化の担い手となる人材育成、地方大学の活性化と再生を目指す。



オルガノン「organon」元来「学問を構築する上で基礎となる機関・道具」という意味。本取組では「大学教育の基礎・原動力」と解釈。

各界からの期待



北里大学 学長 柴 忠義

学問の高度化・専門化が進み、大学や大学院における教育・研究も細分化されています。一方で、全く新しい概念や斬新なアイデアは、異分野がぶつかり合う領域で生まれることも事実です。学生のうちから、専門的な教育を受けつつ異分野の学問に触れることが重要ですが、現在の教育体制の中では、個々の大学で実現することは困難です。このたび、本学の大学院薬学研究科は、東京医科歯科大学、お茶の水女子大学、学習院大学とともに「学際生命科学東京コンソーシアム」を形成して、国際的に通用する幅広い視野を持った生命科学研究者養成のための新たな教育モデルの構築を目指すことにしました。本取組を通して、将来、国際的に通用する多数の人材が輩出されることを期待しています。



京都市長 門川 大作

37の大学・短期大学が集積する京都市では、全国に先駆けて「大学コンソーシアム京都」を設立するなど、産学公連携のもと、各大学の特徴や個性を活かした先進的な取組を進めています。また、本年新たに「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画」を策定し、これまでの倍増となる1万人の留学生の受け入れを目指すなど、国際社会に対応した人材育成にも力を注いでいます。本市では、今後も大学間の連携を更に深めることで、「京都で学ぶ」ことのメリットを最大限に発揮して参りたいと考えています。この「戦略的連携支援プログラム」は、そうした本市の取組と軌を一にするものであり、誠に意義深い取組であると存じます。本市におきましても、このプログラムと連携し、更なる大学教育の充実を進めて参ります。



兵庫県病院薬剤師会会長 西田 英之

医療への国民の期待は大きく、安全、安心な医療を提供するうえで、今回選定された神戸薬科大学と神戸大学の戦略的連携取組「医薬共同による創薬・育薬を担う医療人の育成を通じた私立・国立大学間の連携」はまさに時宜を得たものであります。薬局薬剤師、病院薬剤師と医学部も含めた大学教員が共同で参画する医薬生涯研修支援プログラムの共同開発など、薬物治療における適正使用、安全管理面での大学教育の充実を図ることにより、これまでの薬学連携がより一層推進されるものと考えられます。本連携取組により薬剤師の資質向上に資する学部から大学院、卒業までの一貫した体系的な生涯教育プログラムが提供されるものと期待しています。



岡山県知事 石井正弘

岡山県では、「快適生活県おかやま」の実現に向けた県政推進の基本指針である「新おかやま夢づくりプラン」において、「教育と人づくりの岡山」の創造を基本戦略の一つに位置付け、大学との協働による人づくり、地域づくりに取り組んでいるところです。古くから文化が発達し、教育県として知られてきた岡山県には、大学についても全国有数の集積がありますが、多様化する社会のニーズに応えていくには、これら各大学の相互協力による教育資源の有効活用が求められており、県としても、こうした動きを積極的に支援してきたところです。今回、岡山県内15の大学が連携して、学士力・社会人基礎力・地域発信力の融合を目指した教育に取り組み、地域活性化の担い手となる人材を育成しようとする「岡山オルガノンの構築」は、将来の地域社会を支え、これからの岡山を担う「人づくり」の大きな推進力になるものであり、大いに期待しています。

活動状況 1

取組名称：びわこバイオ医療大学間連携戦略

構成大学：滋賀医科大学、長浜バイオ大学

滋賀医科大学と長浜バイオ大学は、医療とバイオテクノロジーというそれぞれの特徴を生かして、新しい教育・研究分野を創設することを目指している。遺伝子診断・治療、細胞治療、抗体医薬、再生医療といったような新しい診断治療法の開発には、バイオテクノロジーの技術は不可欠となっており、この連携事業によって、先端のバイオ知識と病気や人間の体の仕組みを理解した人材育成を行う。

共同FD・SD研究

専門性の異なる教員が連携授業を実施し、教材の作成などでFDを展開



連携授業・実習

両大学の特性をいかした授業を相互補完

- 長浜バイオ大の「バイオインフォマティクス授業」を滋賀医科大の学生が受講(85名)
- 滋賀医科大の解剖や病気に関する授業・実習を長浜バイオ大の学生が受講(延べ326名)



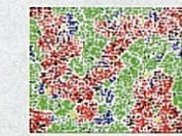
公開講座

バイオ医療学の情報発信、学生、医師、高校関係者、研究者などが参加



共同研究

長浜バイオ大学のスーパーコンピュータを共同利用し研究を推進



A型インフルエンザの全ウイルスゲノム配列の宿主別での自己組織化とその可視化

学生への授業アンケート(抜粋)



学内外からの評価

- 連携授業を受講した学生からの評価は概ね良好。
- 外部評価委員会では、一般社会への成果の還元が期待。

取組の成果

- 両大学の学生は異なる専門分野の知識に触れることで、新たな勉学意欲を引き出している。
- 共通教材を開発し、両大学で特色ある授業を実施
- バイオ関連授業や解剖実習などの相互補完により授業内容が充実。

連携取組に対する学生・地域の声

滋賀医科大学医学部医学科
下島 幸香

長浜バイオ大学の先生の講義を聴講し、医学と科学(バイオ)の力によって塩基配列から病気の発症を予測できるようになったことを知り、コンピュータバイオサイエンスがいかに強力かわかりました。実際に研究に携わっている方の話には、現実味が増して興味がわきました。遺伝子治療の発展によってパーキンソン病などの難病に苦しむ人々が助かるならば、「人類の共通の財産」になると希望がわきます。2大学連携により、遺伝子治療の利点と正しい知識を理解する医学生が増えていけば良いと思いました。

長浜バイオ大学大学院バイオサイエンス研究科
曾 璐

今回の滋賀医科大学との連携事業の中で、長浜バイオ大学では経験できなかった解剖学実習を見学することが出来ました。今回の実習見学では、命の大切さが実感され身の引き締まる思いでした。私はこれまで、がんのなりやすさが個人の遺伝的背景に影響されるのではないかとこの研究を長浜バイオ大学の修士課程で行って来ました。今回の見学を機に今後一層、バイオサイエンスの知識を生かしてヒトの病気の原因解明や治療・予防に役立つ研究をやっていきたく感じました。

活動状況 2

取組名称：ポアイ4大学による連携事業－安全・安心・健康のための総合プログラムを軸として－
構成大学：神戸学院大学、神戸女子大学、兵庫医療大学、神戸女子短期大学

神戸のポートアイランドにキャンパスを持つ4大学が、安全・安心・健康のためのプログラムを通じて、各大学の特色を生かしたより効率的で安定した大学経営と地域社会に貢献することを目指す。そのために、研究・教育・学生支援・社会貢献・生涯学習の5分野で継続的・発展性のある連携事業に取り組み、幅広い教養を身につけた有為な人材の育成に努める。

連携取組の内容

取組内容	活動実績
公開講座や実習の共同開催	介護支援講座や高齢者の健康講座など114事業を共同実施 地域住民延べ3,663名が参加
教養共通科目の開発	健康づくり・生活支援入門などポアイ教養10科目を共同開発 前期5科目の履修者175名
学生研究支援事業の共同実施	地域を拠点にしたプロジェクト研究を展開 21年度に「ポートアイランド美化計画」など7件のプロジェクトを実施 4大学の学生40名が主体的に活動
図書館の相互利用等	図書館の相互利用、合同オープンキャンパスの開催 地域との連携協力体制の強化(12機関→31機関)



地域住民向け講座



学生向け地域学習



学生消防団の活動

○近隣の4大学連携 ○各大学の得意分野を相互補完 ○地域との連携強化

学内外からの評価

- 大学のみならず、ゆるやかな地域コミュニティ再生に向けての大切なプロジェクトとして注目している。(地域住民)
- コミュニティという視点で災害や福祉などを見ていくと、それぞれの問題点のつながりを発見することができ勉強になった。(教養共通科目履修学生)

連携取組に対する学生・地域の声

神戸市中央区 区長
藤本 義兼

4大学による連携事業は、各大学の特色を活かしつつ、地域・自治体との連携と協力のもと、「安全・安心・健康」をテーマとする、まさに地域生活に密着した分野の取り組みであります。これからのまちづくりを考えていく上で、大学と学生はまちを構成する重要な要素となることは間違いありません。大学と地域との交流がこの事業により一層進展し、4大学と地域、行政が一体となったまちの活性化が図られることを区としても大いに期待しています。

神戸学院大学 人文学部
山中 晃

私は神戸学院大学「防災・社会貢献ユニット」の3回生で将来は消防士を目指しています。その中で、ポアイ4大学連携事業の地元消防団活動に学生消防団員として参加しています。また、市民救命士講習の指導者の資格もとり、市民研修にも参加してキャリアデザインの構築に励んでいます。総合防災訓練や生活安全マップの作成など地域に密着した活動も継続しており、4大学の学生が交流することで、何もかもが新しい体験で日々学ぶことを楽しんでいます。こうした体験を後輩にも伝えていければと思います。

活動状況 3

取組名称：北九州学術研究都市連携大学院による
カーエレクトロニクス高度専門人材育成拠点の形成

構成大学：北九州市立大学、九州工業大学、早稲田大学

北部九州の基幹産業である自動車産業からのニーズに応え、国公立の3つの理工系大学院が連携し「カーエレクトロニクス」の領域において、次世代を担うリーダーとしての実践力を有する高度専門人材を育成する。

連携取組のポイント

- 各大学院の得意分野を生かした実践的な教育プログラム(3大学が共同でコースワークを構築)
- 単位互換制度を活用し相互に科目を提供
- 同キャンパスにあることを生かした組織的な連携
- 施設の共同利用や募集PR等を共同で実施
- 自動車関連業界20社の協力を得て第一線で活躍するエンジニアを講師として招聘するなど職業観の育成と先端技術等の専門教育やビジネスに直結する知識を付与



開講式



組込システム実習授業風景

定員20名に対して学生のニーズが高く21年度の第1期生は25名を受入れ、22年度の第2期生は定員を30名に拡大し、可能な限り学生に履修機会を提供。

北九州市立大学

・情報通信
・組込みシステム技術

九州工業大学

・脳情報工学
・人間親和性技術

早稲田大学

・LSI設計技術
・情報アーキテクチャ
・制御・計測工学

北九州市・
(財)北九州産業学術推進機構 (FAIS)

・研究インターンシップの企業との調整
・研究生・教材機器の管理

連携取組の成果

- 基幹7科目となる新規プログラムの開発
- 運営に関する制度設計や時間割等の調整
- 受講生の募集選考、開講式及び開講後の運営
- 北九州市やFAISの協力体制を構築
- 企業との共同研究、就職支援につながる取組を開始

連携取組に対する学生・地域の声

北九州市長
北橋健治

北九州市は、地域産業の高度化を目指し、カーエレクトロニクスの人材育成に力を入れています。こうした中、今年4月に文部科学省の本プログラムを活用して、「北九州学術研究都市連携大学院カーエレクトロニクスコース」が開講されました。全国的にもめずらしい国公立の3大学院が連携して、自動車産業の将来を担う優れた人材を育成することと期待しています。

北九州市立大学大学院国際環境工学研究科
鍛農雅友

このコースは、通常の授業とは異なって企業のエキスパートの方と大学教員の連携でカリキュラムが構成されている為、より実践的な講義を受けることが出来ます。それぞれの大学院で選択科目に特色があり、私はソフトウェア中心の勉強をしています。受講した科目の中では、集中講義の「車載向けLSI設計演習」が、実際にFPGAを用いて自立走行ラジコンカーを設計する内容で、特に楽しく学ぶことが出来ました。選択に悩んでいる方、自動車業界だけでなく「ものづくり」に興味がある方は是非受講をお勧めいたします。